

野田市イングリッシュ道場（7回目）

1 目的

中学生に英語を使って自己表現しようとする意欲を育てるとともに、自ら英語学習に取り組もうとする態度を養う。

2 対象

市内公立中学校に通う中学2年生と3年生の希望者

3 実施日時

中学2年生：令和4年8月2日（火）、3日（水）

10：00～15：00

中学3年生：令和4年7月28日（木）、29日（金）

10：00～15：00

※千葉県の新型コロナウイルス感染症急拡大により、2年生対象の道場は中止となった。

4 会場

野田市中央公民館

5 指導者

野田市で雇用する外国語指導助手（ALT）

6 実施内容

生徒を個人、または2～3人のグループに分けて、それぞれ外国語指導助手（ALT）のサポートのもと、ALTが作成したオリジナルプランによるコミュニケーション活動を行った。

最後に、アメリカカリフォルニア州在住のALTの親戚とオンラインで繋ぎ、相手への質問や日本文化の紹介等、英語での交流を行った。

7 成果

終始和やかな雰囲気の中、ALTとともに、どの生徒も楽しく英語学習に取り組んでいた。終了後に生徒に行ったアンケートには、2日間のALTとのコミュニケーション活動を通して、英語を使って外国の方々と話することの楽しさや、今後の英語学習にむけての意欲が書かれていた。

8 課題

ALTからの質問に答えることはできるが、自分からALTに話しかけることには躊躇してしまう生徒がいた。また、その場ですぐ自分の意見や気持ちを発表することに対しては苦手な様子が見られた。生徒が自分から英語を発することができるような場面設定や、即興性のあるコミュニケーション活動の指導の工夫が一層必要である。

9 その他

3年生対象の道場の参加者は13名であった。2年生対象の参加希望者は20名いた。3年生には修了証を、2年生にはALTからのメッセージカードを送付することを予定している。